



お茶の京都博
オープニングイベント

2017年4月1日(土)・2日(日)
10:00~16:00
📍 淀川河川公園背割堤地区 [八幡市]

さくら茶会 開催報告

約2万人が宇治茶の魅力を感じました。
(初日約8,000人/2日目約1万2,000人)



開会式典

4/1 (土) 10:30~11:00



開会宣言(京都府茶業連合青年団長)、主催者挨拶(知事、茶業会議所副会頭)及び来賓祝辞(府議会議長)、「お茶の京都」特別仕様車鍵引き渡し、日本茶インストラクター協会京都府支部長による宇治茶の呈茶を実施。宇治茶で乾杯(八幡市長)し、お茶の京都博の開宴を盛大に祝いました。



一万人の大茶会

4/1 (土)・2 (日) 10:00~16:00



ステージイベント

4/1 (土)・2 (日)

開会式典直後から、特設ステージにて、カクテルショー・フレアバーテンダーによる宇治茶でのショーパフォーマンスや、お茶の淹れ方ライブ、宇治茶の演劇クイズ、茶香服体験、まゆまろの新衣装発表を実施。毎回ほぼ満席で、歓声上がる場面も多くみられました。



「さくら茶会」のメインイベントとして、会場に「宇治茶 BAR」を設置し(20席×10島)、来場者に煎茶・玉露・抹茶の呈茶を実施。京都府茶業連合青年団やインストラクター協会をはじめ、「プレミアムティーアンバサダー※」等が亭主となって、宇治茶の美味しさを多くの方に楽しんでいただきました。(2日間で約4,000人)

※高校生・大学生を中心に、3時間の座学と実技を学んだ者。お茶の京都博の茶会実施のために養成

ブース出展 (もうひとつの京都体験エリア)

4/1 (土)・2 (日)

「お茶の京都博」デザインテントを設置し、山城12市町村や協賛企業、京都学生祭典等による物販、体験、PRブースの出展

を実施。リーフ茶を購入される方が多く、学生祭典が企画したマグネットづくりにも100人を超える子どもたちが集まりました。



茶道裏千家呈茶

4/1 (土)・2 (日)

煎茶道二條流呈茶 4/1 (土)



裏千家、二條流の呈茶席には行列ができ、早々とチケットが完売するほどの人気でした。